

入院診療計画書（肺葉切除術ファストパスを受けられる方へ）

ID番号
病名（他に考える病名）

@PATIENTID

氏名

@PATIENTNAME

様

@PATIENTWARD 病棟
症状

@PATIENTROOM

号室

担当医師

@USERNAME

印

担当看護師：

担当薬剤師：

その他担当者名：

@SYSDATE

月 日	月 日	月 日	月 日		月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日	手術前日	手術当日		術後 1 日目	術後 2 日目	術後 3 ～ 4 日目	術後 5 ～ 7 日目頃（退院）
			術前	術後				
目標	□入院生活に対する理解ができる。 □手術の心構えができる		□手術が安全・安楽に受けられる	□痛みのコントロールができる □水分が摂取できる	□痛みのコントロールができる □食事が摂取できる □坐位、立位ができる	□痛みのコントロールできる □歩行ができる	□シャワー浴ができ、清潔が保てる	□退院できる
検査	・レントゲン ・血液検査 ・咽頭、喀痰検査	・血液検査（輸血用）		・レントゲン ・血液検査	→	→	→	→
治療・処置		・シャワー浴をします ・手術部位にマーキングをします		・尿の管、胸の管、背中から痛み止めの管が入っています ・心電図や酸素濃度のモニターをつけます ・酸素投与をします ・去痰剤を吸入します	・リハビリを開始します	・尿の管、胸の管を抜きます ・背中からの痛み止めの管を抜きます		・術後5日目で去痰剤の吸入は終了です ・退院前に傷に貼ってあるテープは全て剥がします
観察	・検温をします			・検温は2時間ごとです	・検温は4時間ごとです	・適宜検温をします		
注射			□【午前手術の方】 点滴はありません □【午後手術の方】 午前中に点滴をします	→	・食事が食べられれば（目安1/3くらい）点滴は本日で終了です			
内服	・薬剤師、看護師が内服薬を確認します		・（ ）時に、麻酔科医より指示された薬を内服します		・痛み止めの薬を開始します ・普段飲んでいる薬は、医師の指示のもと内服を再開します	→	→	・退院時、必要な分の薬が処方されます
食事		（ ）時以降、食事はできません	（ ）時以降、水分も取らないでください □【アイソカルクリア：摂取許可がある方】 ・寝る前までに1本摂取	・手術終了4時間後より水が飲めます	・朝から食事ができます ・ご希望により食事内容の変更（お粥・麺類など）に変更できます	・食事の制限はありません		
								
生活・行動	・呼吸訓練（パワーブリーズ）は継続しましょう		・歩いて手術室に行きます。歩行が難しい場合は、車いすで移動します	・術後、場合によりICUに入ります	・ICUに入った場合は一般病棟へ戻ります ・呼吸訓練を再開します ・痛みが強いときは我慢せずお知らせください	・シャワー浴ができない間は体拭きをします ・歩行の練習をします	・管がすべて抜ければ、シャワー浴が可能となります	
指導・説明	・医師から病状や手術内容について説明があります ・看護師から入院生活や手術準備品、術後リハビリ等の説明があります	・手術室看護師、ICU看護師が手術前後の説明を行います	・手術中ご家族の方は6階エレベーターホールもしくはパントリーでお待ちいただき、病棟から離れる際は看護師にお声がけください	・手術終了後、手術の結果についてご家族に説明があります	・なるべく早期に体を起こしたり、歩いた方が回復が早まります ・術前に説明したパンフレットに沿って、無理のない範囲でどんどん動きましょう 	・看護師より、退院後の生活についての説明があります ★パンフレット：「肺切除術を受けられた患者さまへ」	・退院後の外来受診日の予約票をお渡しします ・抜糸は退院後の外来で行います ・外来受診日前でも発熱等の異常があるときは、ご連絡後早めの受診をお願いします	

注1）病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。
注2）入院期間については現時点で予想されるものです。
注3）特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合は、食事の欄に記載してもよい。

特別な栄養管理の必要性

有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名：

続柄：